

2021 年度第 1 回 横浜市立大学認定再生医療等委員会 議事録

日時・会場	2021 年 11 月 22 日（木）14:00～14:10 Zoom による WEB 開催
出席者：	寺内（委員長/内分泌・糖尿病内科）、柴（輸血・細胞治療部）、藤井（分子病理学）、小倉（外部委員）、森上（外部委員）、細谷（外部委員）、上杉（外部委員）、鈴木（外部委員） 8 名（欠席者：3 名）敬称略 ＜事務局＞長安倫理担当係長、原田、小林（倫理担当）、佐野（次世代臨床研究センター）

1 審査意見業務

（１）「脂肪組織由来再生幹細胞を用いた乳癌術後の乳房再建術」再生医療等提供状況定期報告書

ア 概要説明

横浜市立大学附属市民総合医療センター・形成外科の医師より説明がなされた。期間中に脂肪組織由来の幹細胞を用いた乳癌術後の乳房再建を 1 件実施した。対象者は以前から手術をされている方で、今回 3 回目の手術となった。乳房再建自体は問題無く行われており、有害事象もなく、術後の定期診察でも脂肪注入後の合併症は見られない。かつ局所再発を疑うような所見もなく、経過は問題無い。今後も経過観察をしていき必要であれば手術を行う予定である。

イ 質疑応答

（質問）対象者は手術を 3 回行ったということだが、この再生医療を受けたのは 1 回目なのか。（寺内）

（回答）再生医療の手術が 3 回目である。（形成外科 医師）

ウ 審査結果

全会一致で承認となった。

2 その他

（１）本年度については、本委員会は随時開催としており、現在本委員会で審査を行っているのは「脂肪組織由来再生幹細胞を用いた乳癌術後の乳房再建術」のみである。今後、当該再生医療等の変更申請、有害事象報告等がなされた場合や、新たに再生医療等の申請がなされた場合にあらためて委員会を開催する旨、事務局より説明があった。

（２）柴委員より、輸血細胞治療部に再生医療等の相談が来ることがあるが、本委員会にも情報共有すべきかどうか、質問があった。事務局より、本委員会は第三種再生医療等のみを対象としているが、院内で行われる再生医療等の種類により審査を受ける委員会がそれぞれ異なる可能性があり、把握をしておくため、相談があった場合には倫理担当に情報共有頂きたい旨、回答がなされた。